２０　　　年　　　月　　　日

（記入年月日）

海 外 在 留 期 間 証 明 書

中央大学杉並高等学校学校長 殿

公印

　　　　　　　　　　勤務先：

　　　　　　　　　　所在地：

　　　　　　　　　　発行者役職・氏名：

　保護者　　　　　　　は、志願者　　　　　　　を同行し、以下の通り海外に在留している（いた）ことを証明します。

記

保護者在留期間

在留国　　　　　　在留期間 年 月 日～ 年 月 日（□帰国 □帰国予定 □在留中）

在留国　　　　　　在留期間 年 月 日～ 年 月 日（□帰国 □帰国予定 □在留中）

在留国　　　　　　在留期間 年 月 日～ 年 月 日（□帰国 □帰国予定 □在留中）

志願者在留期間

在留国　　　　　　在留期間 年 月 日～ 年 月 日（□帰国 □帰国予定 □在留中）

在留国　　　　　　在留期間 年 月 日～ 年 月 日（□帰国 □帰国予定 □在留中）

在留国　　　　　　在留期間 年 月 日～ 年 月 日（□帰国 □帰国予定 □在留中）

　　　　　以上

〈記入上の注意〉

１）海外在留期間とは、海外で勤務する保護者に受験生本人が帯同され、同居している期間を指します。

２）勤務先に公印がない場合は、発行者の自筆サインを記入してください。

３）海外在留期間証明書の発行者は、現地の代表者でもかまいません。

４）西暦で記入してください。

５）在留期間は、「帰国」「帰国予定」のいずれかの□を、■に変える形でチェックしてください。やむをえない理由で予定日が書けない場合は、「在留中」の□を■に変え、記入日をお書きください。

６）記入欄が足りない場合は、複写してお使いください。